Waculba

e ラーニングコンテンツ

シラバス

2024 年 04 月 10 日　版
株式会社日本経営

本シラバスに掲載されている動画のタイトル、コンテンツラインナップ、動画内容、
視聴時間等は
予告なく変更・削除する場合がございます。予めご了承ください。

目次

組織人材スキル｜新入職員・一般職から 4
働くとは 4
基準行動 4
接遇・ビジネスマナー（1） 5
接遇・ビジネスマナー（2） 5
コンプライアンス 6
ロジカルシンキング 7
メンバーシップ 8
後輩の育成 9
行動を変える 3 ステップ 9
職場のコミュニケーション 部下編 10
職場のハラスメント対応（一般・指導職編） 11
組織人材スキル｜監督職から 12
監督職のリーダーシップ 12
はじめての労務基礎知識 12
監督職からはじめる部下育成 13
問題解決 13
部下とのかかわり 14
コーチング 14
組織人材スキル｜管理職から 15
職場のコミュニケーション（上司編） 15
職場のハラスメント対応（管理職編） 16
組織が管理職に求める役割 17
病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策 17
成果を出すチームづくり 18
リーダーの心構え 18
経営理念に基づいた目標の設定 19
管理者のための労務実務 19
成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ 20
基礎からわかる人事評価 21
部下の成長を後押しするフィードバック面談 22
組織人材スキル｜経営幹部クラスから 23
経営幹部育成と組織マネジメントの強化 23
病院幹部のための組織開発講座 24

人材育成の極意｜海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方 25
経営スキル｜病院経営 26
病院経営と地域医療連携マネジメント 26
病院経営講座　入門編 27
俯瞰的に理解する「病院経営講座」 28
愛仁会グループにおける債権管理の取り組み 30
患者トラブルを解決する技術 31
情報セキュリティ【経営層】 32
情報セキュリティ【情報管理担当者】 33
情報セキュリティ【職員】 34
病院分析システム Libra について 34
医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題- 35
経営スキル｜訪問看護経営 36
訪問看護ステーション全集 開設編 36
経営スキル｜医療政策・報酬改定など 37
医療政策ニュース「メディポリ TV」 37
2024 年診療報酬・介護報酬同時改定解説 37
経営スキル｜人事・労務・働き方改革など 38
月刊労務 TV ビタミン M 38
医師の働き方改革ポイント解説 38
経営スキル｜医療事務 39
医療事務入門コース 39
経営スキル｜介護政策 40
介護政策ニュース「ケアポリ TV」 40
聞き流し社保審 40
セミナー配信 41
ナスレコ研究会(看護記録研究) 41
ちょっと一息 42
Rio の Waculba ラジオ 42
仕事の極意 43
困った職員の育成方法 43
役職者として考えるヒント 44
新入職員の育成法 44
K カレッジ共同プログラム 45
【安全管理編】医療における説明と患者の自己決定 45
【安全管理編】事故発生時の情報管理 46

【安全管理編】事故発生時の早期対応 47
【安全管理編】DNAR 設定患者の事故発生時対応 48
【安全管理編】事故調査の進め方 49
【医療倫理編】臨床倫理 臨床倫理委員会 50
【医療倫理編】研究倫理審査 50
【感染対策編】医療施設で必要な感染対策 51
【感染対策編】感染症診察の基本と抗菌薬適正使用 51
【医療概論編】医療医学の特徴 52
【医療概論編】診断治療 53
【医療概論編】医療の法的責任 54
【医療政策編】医療のコストベネフィット 55
【病院情報管理編】医療機関における個人情報保護 56
【病院情報管理編】診療情報とリアルワールドデータ 57
【情報セキュリティ編】病院情報セキュリティ対策の基本 58
【行動医学編】行動医学入門 58
【ACP 編】医療におけるコミュニケーション～ACP について考える～ 59
医師事務作業補助者協会 32 時間研修 60
医療事務作業補助者 32 時間研修 60
Waculba について 61
Waculba について 61
Waculba ゼミ 61

組織人材スキル｜新入職員・一般職から

働くとは

コースタイトル	働くとは
講師	株式会社日本経営
コース総時間	41 分 17 秒
コンテンツ一覧	1.イントロダクション（05:13） 2.リアリティショック（09:49） 3.当事者意識（05:54） 4.自責と他責（05:35） 5.指示の受け方（05:45） 6.PDCA サイクル（09:01）
想定対象者	新入職員
概要	「社会人」となった今、まず何をするべきか？そもそも働く意味とは？戸惑いやショックを覚えた時はどうすればいい？など、新たなステージで仕事を始める方に伝えたい6テーマを用意しました。
学習目標	社会人として仕事をするための心構えを身につける。

基準行動

コースタイトル	基準行動
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 時間 03 分 43 秒
コンテンツ一覧	0.職場デビューするあなたに伝えたい 5 つのスキル（03:47） 1.気づきと挨拶（10:57） 2.認識即行動（11:20） 3.約束と計画（1）（05:20） 3.約束と計画（2）（03:41） 4.報告・連絡・相談（1）（06:07） 4.報告・連絡・相談（2）（07:53） 4.報告・連絡・相談（3）（04:38） 5.整理・整頓・清掃・清潔（1）（04:34） 5.整理・整頓・清掃・清潔（2）（05:26）
想定対象者	新入職員
概要	どのような職場で誰と仕事をするのであっても、これを実践すればきっとうまくいく「5 つの基準行動」をわかりやすくお伝えします。実践が身につくまで何度も見ていただきたい内容です。
学習目標	5 つの基準行動を理解し、身につける。

接遇・ビジネスマナー（1）

コースタイトル	接遇・ビジネスマナー（1）
講師	株式会社日本医業総研 石川恵
コース総時間	42 分 03 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション（02:40） 2. 身だしなみ（03:24） 3. 挨拶（08:43） 4. お辞儀・所作（05:48） 5. 上座・下座（04:07） 6. 敬語基礎編（06:59） 7. 敬語応用編（10:22）
想定対象者	新入職員・一般職クラス
概要	医療業界も「サービス業」と言われる昨今、患者・ご家族対応に不可欠な接遇・ビジネスマナーを学びます。自分の身だしなみや敬語の使い方などを見直し、社会人としてふさわしい姿勢を身につけます。
学習目標	社会人としてふさわしい接遇・ビジネスマナーを身につける。 自分自身の日常の姿勢を相手視点で改善できる。

接遇・ビジネスマナー（2）

コースタイトル	接遇・ビジネスマナー（2）
講師	株式会社日本医業総研 石川恵
コース総時間	23 分 25 秒
コンテンツ一覧	1. お客様のおもてなし（04:28） 2. メールの書き方（05:17） 3. 名刺交換（04:45） 4. 電話対応（08:55）
想定対象者	新入職員・一般職クラス
概要	特に事務職員など、取引先企業の方やご見学者等とコミュニケーションを取る方々に向けて、来院者対応の方法を学びます。いざという時に困ることのないよう、知識を身につけます。
学習目標	お客様対応に関する知識と行動を身につける。

コンプライアンス

コースタイトル	コンプライアンス
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	1 時間 10 分 07 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 コンプライアンスとは（10:07） 第 2 講 医療倫理（04:59） 第 3 講 個人情報（06:27） 第 4 講 SNS（11:09） 第 5 講 こんなときどうする（07:06） 第 6 講 コンプライアンスの本質（13:30） 第 7 講 組織的なリスク管理（16:49）
想定対象者	新入職員
概要	病院や施設を守り、患者・ご家族を守り、自分自身を守るために、最低限必要なコンプライアンスの知識をお伝えします。 何気ない行為が大きな事故につながることを意識し、組織としてどう取り組むか？という視点から学習してみましょう。
学習目標	コンプライアンスの重要性を理解する。 自分自身の行動についてコンプライアンスの視点から省みる。

ロジカルシンキング

コースタイトル	ロジカルシンキング
講師	株式会社日本経営 杵島凌太 株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	1 時間 13 分 46 秒
コンテンツ一覧	ロジカルシンキング入門｜現場で求められる論理的思考の例（12:14） 1. イントロダクション（06:22） 2. 論理的思考とは（06:17） 3. 代表的な論理的思考法（07:40） 4. 代表的なフレームワーク（21:05） 5. 基本｜実務での活用（07:47） 6. 応用｜ファシリテーション（07:08） 7. 応用｜プレゼンテーション（05:13）
想定対象者	一般職クラス・全階層
概要	仕事で遭遇する答えのない問いに対し、ロジカルシンキングを通じて自ら自分なりの答えを出していくためのスキルを学習します。ロジカルシンキングが身についているかどうかは、仕事の質を大きく左右するため、社会人に必須のスキルです。全階層の方に学んでいただける内容です。
学習目標	ロジカルシンキングのスキルを身につける。 ロジカルシンキングを現場業務に活用することができる。

[メンバーシップ]

コースタイトル	メンバーシップ
講師	株式会社ミライバ 田中梨央
コース総時間	1 時間 13 分 20 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 メンバーシップとは（9:35） 第 2 講 チーム目標と自らの役割を理解する（14:12） 第 3 講 8 つの主体的行動をマスターする-自己向上行動-（8:37） 第 4 講 8 つの主体的行動をマスターする-チーム向上行動-（10:25） 第 5 講 自分の強み・弱みを理解する（15:35） 第 6 講 自分にはムリだと思う人へ（14:56）
想定対象者	新人・一般職クラス・監督職クラス・管理職クラス
概要	メンバーシップとは、主体的に自らの役割を果たし、組織やチームに貢献すること。 メンバーシップを発揮するために必要な主体的行動とマインドの持ち方についてお伝えします。 さらに成長したい若手職員から、業務にマンネリ感を抱える中堅職員、部下に主体的行動を促していきたい管理職まで、どなたにも幅広くご視聴いただきたい動画です。
学習目標	職場内実践を目的に、「8 つの主体的行動」を具体的に理解する。 自らの思考習慣に囚われず行動を変えるための考え方を理解する。

後輩の育成

コースタイトル	後輩の育成
講師	株式会社日本経営
コース総時間	32 分 02 秒
コンテンツ一覧	1.イントロダクション（03:06） 2.伝わる指示（08:15） 3.注意・指導のしかた（08:59） 4.コミュニケーション（05:06） 5.モチベーション支援（06:36）
想定対象者	一般職クラス
概要	新入職員や、3 年目程度までの若手職員の指導育成方法について学びます。指示指導を行う側としての心構えとともに、具体的な声かけ例などをお伝えします。初めて新入職員の指導育成に関わる方の基礎として確認いただきたい内容です。
学習目標	指示指導を行う職員としての基本的な心構えを身につける。 新入職員・若手職員の業務支援、精神的支援の方法を理解する。

行動を変える 3 ステップ

コースタイトル	行動を変える 3 ステップ
講師	株式会社日本経営　高園忠助
コース総時間	46 分 50 秒
コンテンツ一覧	1.その壁を超えたいあなたへ（01:52） 2.STEP1　改善する課題を正しく捉える（12:52） 3.STEP2　課題を克服する（13:27） 4.STEP3　アクションを継続する（11:56） 5.実践してみよう（06:43）
想定対象者	一般職クラス
概要	一般職クラスに重要な視点として、自らの取組みや行動を常に改善し続ける意識を持つことが挙げられます。まずは問題とは何か、どのように問題を把握するのかという点から、その原因分析の視点や改善アクション継続のための考え方を学びます。
学習目標	課題発見、問題解決に対する意識を高める。 自らの行動について PDCA サイクルによる改善行動ができる。

職場のコミュニケーション 部下編

コースタイトル	職場のコミュニケーション（部下編）
講師	株式会社日本経営 松浦総太郎
コース総時間	57 分 15 秒
コンテンツ一覧	1. コミュニケーションとは（07:47） 2 職員同士のコミュニケーション（09:28） 3. 報告・連絡・相談（11:34） 4. 「話す」技術（12:42） 5. 「聞く」技術（09:46） 6. 上司が助かるコミュニケーション（05:58）
想定対象者	一般職クラス
概要	他者との連携が重要な現場において、業務を効果的に進めるための話し方・聞き方について学びます。また、新人～若手職員が苦手意識を持ちやすい、上司とのコミュニケーションや相手に寄り添ったコミュニケーションについてもお伝えします。
学習目標	業務上の連携を取るためのコミュニケーション技術を身につける。 自らのコミュニケーションを自己改善するスキルを身につける。

職場のハラスメント対応（一般・指導職編）

コースタイトル	職場のハラスメント対応（一般・指導職編）
講師	社会保険労務士法人アミック人事サポート　高橋友恵　先生
コース総時間	1 時間 23 分 14 秒
コンテンツ一覧	1.ハラスメントとは？（10:30） 2.パワーハラスメント　(1)法改正の理解（06:02） 2.パワーハラスメント　(2)ハラスメントが法人や行為者に及ぼす影響（08:43） 2.パワーハラスメント　(3)パワハラの種類と具体的事例（08:42） 2.パワーハラスメント　(4)パワハラと業務指導の違い（一般・指導職編）（13:37） 2.パワーハラスメント　(5)日々の行動をセルフチェック（一般・指導職編）（05:11） 2.パワーハラスメント　(6)今後の心構えと予防策、その後の対応（一般・指導職編）（10:07） 3.セクシュアルハラスメント（05:16） 4.マタハラ・パタハラ・その他ハラスメント（12:23） 5.まとめ（一般・指導職編）（02:43）
想定対象者	一般職クラス・リーダークラス
概要	パワハラ、セクハラを中心に、職場で起こりうるハラスメントとその予防・対応方法について学びます。近年の法改正や社会情勢から、ハラスメントの考え方も刻々と変化しています。職場でハラスメントをしない・させないために、一般職の方から視聴いただきたい内容です。 ※一部「職場のハラスメント対応（管理職編）」と重複するコンテンツがあります。
学習目標	ハラスメントの種類や内容について正しく理解する。 ハラスメント予防について意識を高める。

組織人材スキル｜監督職から

監督職のリーダーシップ

コースタイトル	監督職のリーダーシップ
講師	株式会社日本経営　杵島凌太
コース総時間	37 分 45 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション（02:27） 2. リーダーシップとは？（03:41） 3. 監督職の役割（08:55） 4. 部下との関わり（06:50） 5. 上司との関わり（09:21） 6. 信頼される人になる（06:31）
想定対象者	リーダークラス
概要	主任・係長など、一般的に監督職と呼ばれる階層の方々は、経営陣や部門長と現場一般職をつなぐ重要な役割を持っています。監督職に求められるリーダーシップ（影響力）として、心構えから上司部下との連携の取り方までお伝えします。
学習目標	組織における主任・係長等監督職の役割を理解する。

はじめての労務基礎知識

コースタイトル	はじめての労務基礎知識
講師	株式会社日本経営　兄井利昌
コース総時間	37 分 09 秒
コンテンツ一覧	1. 労務とは（05:18） 2. 労働時間の考え方（07:53） 3. 賃金の基礎（08:16） 4. 代休と振替休日（04:23） 5. 法定休暇と法定外休暇（05:25） 6. 年次有給休暇（05:54）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	初めて役職者となり部下を持たれた方を対象に、知っておいていただきたい労務の基礎知識をお伝えします。実は法律違反の働き方をさせていないか、職員の必要な権利を侵害していないか、実際に職場の様子をふりかえりながら視聴いただくことをおすすめします。
学習目標	部下の労務管理意識を高める。 安全な職場づくりのための法律やルールを理解する。

監督職からはじめる部下育成

コースタイトル	監督職からはじめる部下育成
講師	株式会社日本経営　杵島凌太
コース総時間	50 分 17 秒
コンテンツ一覧	1.はじめて役職に就いた方へ（07:40） 2.部下に対する基本的な視点（10:55） 3.部下に合わせた指導（04:45） 4.ティーチングとコーチングの使い分け（08:44） 5.部下の「気づき」を育てる（08:35） 6.必ずチームで関わる（03:38） 7.存在と役割を切り分ける（06:00）
想定対象者	リーダークラス
概要	主任・係長等の監督職は、初めて部下を持つことになる方も多いものです。役職者として部下にどのような視点から関わるか、技術レベルの低い部下・意欲レベルの低い部下等、特性に合わせた指導方法について学びます。
学習目標	役職者として部下に対する視点を磨く。 部下の行動変容を促す考え方と手法を身につける。

問題解決

コースタイトル	問題解決
講師	株式会社日本経営　兄井利昌
コース総時間	21 分 48 秒
コンテンツ一覧	1.「問題」と「課題」(02:19) 2.問題とは（07:13） 3.問題に気づく（03:21） 4.問題の伝え方（03:28） 5.課題の設定（02:51） 6. PDCA サイクルに沿った実践（02:36）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者が直面する組織課題は様々です。小さな兆しをも見逃さない問題発見の意識を身につけるとともに、問題の解決案を整理し具体的な手段に落とし込むまでの考え方と手法を学びます。
学習目標	職場の問題発見の視点を身につける。 問題を課題に落とし込み、解決策を組み立てられるようになる。

部下とのかかわり

コースタイトル	部下とのかかわり
講師	株式会社日本経営　中川稔大
コース総時間	32 分 22 秒
コンテンツ一覧	1. 部下との関係性（01:57） 2. 部下から信頼される行動をとる（12:38） 3. 部下の話に耳を傾ける（05:28） 4. 部下に機会を与える（04:33） 5. 部下の行動を後押しする（04:41） 6. 鏡の法則（03:05）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者として部下のマネジメントを行うために、部下と関係性を築く考え方と手法をお伝えします。特に、技術レベルに大きな問題がない部下の力をどう伸ばすか、部下とどのように連携するか考える役職者の方に視聴いただきたい内容です。
学習目標	部下と信頼関係を築くための考え方を理解する。 承認と動機づけの手法を身につける。

コーチング

コースタイトル	コーチング
講師	株式会社ミライバ　小畑伸也
コース総時間	2 時間 22 分 31 秒
コンテンツ一覧	コーチング　第 1 講｜コーチングが求められる背景（08:22） コーチング　第 2 講｜コーチングとは（21:17） コーチング　第 3 講｜コーチングの「聞く」とは（25:15） コーチング　第 4 講｜コーチングの「質問」とは（18:46） コーチング　第 5 講｜コーチングの基本スキル（55:16） コーチング　第 6 講｜コーチングがチームにもたらすもの（13:35）
想定対象者	リーダークラス、部門代表者クラス
概要	コーチングが求められる背景や、コーチングとは何なのか、基本となる考えやそのスキルについてお伝えします。 部下を持つ上司が「コントロール」ではなく「協働」を生み出すためのコミュニケーション方法を学びます。
学習目標	コーチングコミュニケーションがどのようなものかを理解する。 実際に業務上のコミュニケーションで活用できるようになる。

組織人材スキル｜管理職から

職場のコミュニケーション（上司編）

コースタイトル	職場のコミュニケーション（上司編）
講師	株式会社日本経営 松浦総太郎
コース総時間	1 時間 02 分 40 秒
コンテンツ一覧	1.コミュニケーションの重要性（10:23） 2.明確に指示する（13:59） 3.部下の視点で考える（09:21） 4.部下から情報を受け取る（10:09） 5.話しやすい環境をつくる（07:47） 6.コミュニケーションレベルを高める（11:01）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	役職者は、業務上扱うテーマが複雑になるのに合わせて、より高度なコミュニケーションスキルが必要となります。職場において部下とのかかわりのなかで、必要なことを伝える・聞くための考え方について学びます。
学習目標	コミュニケーションの諸要素を理解する。 自分らしいコミュニケーションに気づく。

職場のハラスメント対応（管理職編）

コースタイトル	職場のハラスメント対応（管理職編）
講師	社会保険労務士法人アミック人事サポート　高橋友恵　先生
コース総時間	1 時間 47 分 18 秒
コンテンツ一覧	1.ハラスメントとは？（10:30） 2.パワーハラスメント（1)法改正の理解（06:02） 2.パワーハラスメント（2)ハラスメントが法人や行為者に及ぼす影響（08:43） 2.パワーハラスメント（3)パワハラの種類と具体的事例（08:42） 2.パワーハラスメント（4)パワハラと業務指導の違い（管理職編）（21:28） 2.パワーハラスメント（5)日々の行動をセルフチェック（管理職編）（08:11） 2.パワーハラスメント（6)今後の心構えと予防策、その後の対応（管理職編）（10:55） 2.パワーハラスメント（7)今後取るべき組織の対応（管理職編）（12:35） 3.セクシュアルハラスメント（05:16） 4.マタハラ・パタハラ・その他ハラスメント（12:23） 5.まとめ（管理職編）（02:33）
想定対象者	リーダークラス・部門代表者クラス
概要	パワハラ、セクハラを中心に、職場で起こりうるハラスメントとその予防・対応方法について学びます。近年の法改正や社会情勢から、ハラスメントの考え方も刻々と変化しています。職場でハラスメントをしない・させないための組織的な対応も含め、管理職の方に視聴いただきたい内容です。 ※一部「職場のハラスメント対応（一般・指導職編）」と重複するコンテンツがあります。
学習目標	ハラスメントの種類や内容について正しく理解する。 ハラスメント予防に関する行動を身につける。

組織が管理職に求める役割

コースタイトル	組織が管理職に求める役割
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	49 分 07 秒
コンテンツ一覧	1. 組織構造の基礎理解（03:36） 2. 部門のゴールを設定する（05:52） 3. 組織の軸・自分の軸を明確にする（08:53） 4. ゴールとのギャップを埋める働きかけ（05:29） 5. 働きかけが上手くいかないときは (1)制度内容の条件（09:43） 5. 働きかけが上手くいかないときは (2)制度運用の条件（08:06） 5. 働きかけが上手くいかないときは (3)土壌の条件（07:28）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	組織における管理職の役割、期待される行動についてお伝えします。部門を成果に導くために、どのような働きかけが必要なのか、その働きかけに効果が出るには何の条件が必要なのか学び、現場に活かします。
学習目標	組織における管理職の役割を理解する。 部門やチームに対する働きかけを行う意識を醸成する。

病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策

コースタイトル	病院管理職のパフォーマンス発揮を妨げる要因と対策
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	32 分 26 秒
コンテンツ一覧	1. 病院管理職はなぜ苦悩を感じやすいのか（07:36） 2. 病院の組織構造が職種間の壁を生む（10:07） 3. 環境変化への対応（05:27） 4. 苦手領域と向き合う（05:12） 5. 自らを大切にする（04:04）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	病院組織の構造から、管理職が悩みやすいポイントについて解説します。病院管理職の陥りやすい苦悩やそれを生む組織システムを知っておくことは、日頃の備えとして重要視したいものです。
学習目標	病院の組織構造の特徴を知る。 自分自身が苦悩に陥らないよう心構えを身につける。

成果を出すチームづくり

コースタイトル	成果を出すチームづくり
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	1 時間 05 分 40 秒
コンテンツ一覧	1. 成果を出すチームとは（04:28） 2. 学習する組織（08:06） 3. 志を育成する (1) 目標の考え方（11:29） 3. 志を育成する (2) 目的の考え方（07:10） 4. 複雑性を理解する (1) 組織の複雑性がもたらす悪循環（09:03） 4. 複雑性を理解する (2) 認識の違いがもたらす対立構造（05:11） 5. 共創的に対話する (1) 対話の価値（04:12） 5. 共創的に対話する (2) 対話のポイント（08:54） 6. 学習する組織の具体的な実践（07:07）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	どのような状況でも安定して成果を出し続けるチームを作るため、日常から取り組めるチームづくりの考え方をお伝えします。近年注目を浴びる「学習する組織」の理論をもとに、具体的な実践方法まで細かく学びます。
学習目標	「学習する組織」を理解する。 目的・目標のためにチームを動かすためのスキルを身につける。

リーダーの心構え

コースタイトル	リーダーの心構え
講師	株式会社日本経営 太田昇蔵
コース総時間	49 分 02 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション（01:44） 2. リーダーとは（10:53） 3. 組織の特徴を踏まえた導き方のポイント（12:27） 4. 自分を律する（11:36） 5. 判断を磨く（12:22）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	マネージャーではなく「リーダー」としてチームのトップに立つために、知っておきたい心構えをお伝えします。先の見えない時代において、チームを導き自らを律する考え方を学びます。今、喝を入れてほしい管理職へおすすめです。
学習目標	マネージャーと「リーダー」の違いを理解する。 リーダーとして必要な心構えを理解し、行動に移す。

経営理念に基づいた目標の設定

コースタイトル	経営理念に基づいた目標の設定
講師	株式会社日本経営 太田昇蔵
コース総時間	49 分 15 秒
コンテンツ一覧	1.イントロダクション（01:38） 2.目的と目標（09:04） 3.目標の設定方法（15:09） 4.BSC を活用した目標設定例（1）（11:54） 5.BSC を活用した目標設定例（2）（11:30）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	期末になると管理職が悩む目標設定の考え方。実際に病院勤務経験のある講師から、病院の経営理念から部署目標にまで落とし込む考え方、BSC を活用した目標設定の具体例まで、わかりやすくお伝えします。
学習目標	目標設定の方法を理解する。 BSC を活用して適切な部署目標を立案できるようになる。

管理者のための労務実務

コースタイトル	管理者のための労務実務
講師	株式会社日本経営 馬渡美智
コース総時間	1 時間 06 分 37 秒
コンテンツ一覧	1.労務管理が必要な理由（08:02） 2.労務ルールの原則（09:17） 3.労働時間（10:38） 4.休日・休暇（16:32） 5.ハラスメント（14:30） 6.労務トラブルを防ぐ職場づくり（07:38）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	労働基準法に対応することだけが労務管理ではありません。基本的な知識理解とともに、職場でどのようにそれらを活かすか、どのような考え方を持って労務管理に取り組むかお伝えします。新任管理職の方は是非「はじめての労務基礎知識」と合わせてご覧ください。
学習目標	労務の基本的な知識を習得する。 労務管理の視点を職場づくりに活かすことができるようになる。

成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ

コースタイトル	成人発達理論から見る管理職のリーダーシップ
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	2 時間 13 分 55 秒
コンテンツ一覧	1. リーダーシップを高める 2 つの力（25:24） 2. 成人発達と主体客体理論（19:44） 3. 成人発達理論（29:20） 4. 発達段階によって変わる物の見え方（23:28） 5. 自らの発達段階を上げるには（20:16） 6. 実践のポイント（15:43）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	管理職に求められるリーダーシップとは何か、リーダーシップにはどのような段階があり、それぞれの段階における特徴と、次の段階に到達するために必要となる視点とは何かを学習いただきます。自ら考え、行動し、自らの人生を、また自らのチームをより豊かにしていくためのポイントを解説します。
学習目標	リーダーシップに求められる要素と発達段階とは何か理解する。 リーダーシップを発達していくための実践ポイントとは何か理解する。

基礎からわかる人事評価

コースタイトル	基礎からわかる人事評価
講師	株式会社日本経営　中野翔太
コース総時間	1 時間 20 分 35 秒
コンテンツ一覧	1. 人事評価制度とは（14:53） 2. 評価者の心がまえ（17:32） 3. 人事評価のルール（16:44） 4. 人事評価の進め方（17:21） 5. 人事評価でありがちなエラー（14:05）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	人事評価制度を効果的に活用するためには、評価者が制度の目的を理解し、それに沿った運用をする必要があります。 一般的に設定される人事評価制度の目的や概要、評価方法のポイント、さらに、評価者として日常的に心がけておくべきポイントも含めて基礎から解説します。
学習目標	人事評価制度の目的に沿った活用方法を理解する。 評価をつけるにあたってのポイントや留意点を理解する。

部下の成長を後押しするフィードバック面談

コースタイトル	部下の成長を後押しするフィードバック面談
講師	株式会社日本経営 中野翔太
コース総時間	1 時間 45 分 17 秒
コンテンツ一覧	1. フィードバック面談とは（18:11） 2. 面談の事前準備（12:29） 3. フィードバック面談の進め方（13:01） 4. 承認によるモチベーション向上（14:01） 5. 部下の話を傾聴する（15:40） 6. 部下の内省を支援する（10:46） 7. 人事考課結果の伝達方法（08:45） 8. 面談後のフォローアップ（12:24）
想定対象者	部門代表者クラス
概要	人事評価制度を活用して人材育成をするためには、フィードバックが欠かせません。しかし、評価者によってその成果は大きくばらつきます。フィードバック面談によって部下の成長を後押しするために必要な本質的な考え方、テクニックをお伝えします。
学習目標	フィードバック面談の目的に沿った進め方を理解する。 フィードバック面談によって部下の成長目標を設定できる。

組織人材スキル｜経営幹部クラスから

経営幹部育成と組織マネジメントの強化

コースタイトル	経営幹部育成と組織マネジメントの強化
講師	株式会社日本経営　橋本竜也
コース総時間	57 分 43 秒
コンテンツ一覧	第 1 講　経営幹部に求められることの変化（05：33） 第 2 講　経営幹部育成のために経営者が考えるべきこと（18：33） 第 3 講　経営幹部育成のための取り組み（15：28） 第 4 講　欠かせない組織マネジメントの向上（18：19）
想定対象者	経営幹部クラス
概要	経営者にとって、経営幹部の存在は必要不可欠。しかし、経営幹部をどう育てればいいのか？ この難題に対して、日本経営取締役　橋本竜也が主に組織マネジメントの観点からを軸に考察します。
学習目標	・経営幹部の役割を理解し、適切な経営幹部育成方法を実践できるようにする。 ・組織マネジメントで重要となる考え方を学ぶ。

病院幹部のための組織開発講座

コースタイトル	病院幹部のための組織開発講座
講師	株式会社ミライバ 江畑直樹
コース総時間	1 本あたり 90 分程度
コンテンツ一覧	1. 経営の未来を拓く新たなストラテジー『組織開発』を知る 2. 経営の未来を拓く『組織開発』の病院の導入事例とポイント開発 3. リーダーの意欲とマインドに火を起こす階層別の能力開発研修の場づくり 4. 人材が育ち、士気が高まる発達型組織とは何か 5. なぜ、病院の事業計画、目標管理は浸透しないのか 6. 管理職の志に火をつけ 部署の活動力を高める「効果的な」目標管理制度とは何か？/組織開発のアプローチ 7. 新年度からはじめる組織改革〜流れを変える、未来を開く〜 8. リーダーを育てるとは何か 9. 病院の未来を担う有能なリーダーを育てるために
想定対象者	病院幹部
概要	「組織づくり」「人材育成」「役職者のリーダーシップ開発」は全国の病院が頭を悩ませているテーマです。複雑で答えのない経営課題が増えている現代において、人材に関する課題が経営存続に大きな影響を与えることは間違いありません。しかし、組織づくりや人材育成の方法については明確な答えが存在せず、時間やお金を投資してもうまくいかないケースが多いのが現状です。 このコースでは、「組織開発」というアプローチから、人を育て組織全体を健全に進化・成長させるポイントについて、日本経営グループ株式会社ミライバの江畑が解説します。 ※本コンテンツは過去に web セミナーとして開催されたものです。
学習目標	・組織開発とは何か。また組織開発に取り組むことにより、どのような組織課題が解決されるのかを理解する。 ・病院が抱えやすい複雑な組織、人材の問題の全体像とその本質課題を理解する。 ・導入事例を通して、自院の組織課題に当てはめながら改善をイメ—ジする。 ・組織開発の考え方や手順を理解することで、組織開発の選択肢を、経営課題解決のアプローチの 1 つとして持てるようになる。 ・経営幹部として組織を観察し内省する視点を獲得する。

人材育成の極意｜海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方

コースタイトル	人材育成の極意｜海老名総合病院の戦略に基づく人材育成の考え方
講師	海老名総合病院 病院長 服部智任 先生
コース総時間	54 分 45 秒
コンテンツ一覧	第 1 講『仕事』と『労働』（07:41） 第 2 講 未来の地元を知る（15:55） 第 3 講 自院の立ち位置を知る（12:47） 第 4 講 逆算の人材育成（18:22）
想定対象者	経営幹部クラス
概要	人材を育成するためには、まず「どういう人材が地域に求められているのか？」を知ることが重要です。海老名総合病院院長服部智任先生をゲストにお招きし、戦略に基づいた人材育成・人材育成の考え方についてご解説いただきます。 服部先生が人材育成について深く考えることになったきっかけ、取り巻く環境によって自法人のあるべき姿などの観点からもお話しいただきました。
学習目標	戦略に基づいた人材育成・人材育成の考え方について理解する。

経営スキル｜病院経営

病院経営と地域医療連携マネジメント

コースタイトル	病院経営と地域医療連携マネジメント
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	5 時間 56 分 29 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 医療政策の変遷と地域連携 (1)地域連携の視点から見る医療政策の背景（20:26） (2)地域包括ケアシステム（16:01） (3)地域医療連携推進法人と地域統合の行方（29:32） 第 2 講 診療報酬における地域連携の評価と役割 (1)診療報酬における地域連携評価の始まり（17:33） (2)地域連携フロー例と診療報酬点数（29:14） 第 3 講 地域連携の重要性と地域連携室の役割 (1)病院経営から考える地域連携の重要性（19:23） (2)地域連携室の役割と組織体制（24:48） (3)地域連携の顧客を考える（22:40） (4)地域連携の営業アプローチと営業管理（20:26） 第 4 講 病院経営と地域連携 ~院外との連携~ (1)連携先のニーズを知る（16:18） (2)自院の連携先を理解する（35:22） (3)新入院患者の増加を目的とした連携先別の取り組み例(16:22) 第 5 講 病院経営と地域連携 ~第 4 講と第 5 講のまとめ~ (1)院内の巻き込み方（12:04） (2)数字を用いた医師へのアプローチ_資料あり（43:38） (3)活用したいオープンデータ(13 種)（19:58） (4)地域連携の取り組み事例（12:44）
想定対象者	管理職以上／地域連携部門・事務部門
概要	病院経営では新規入院患者数の獲得が重要です。その新規入院患者数を獲得する上で鍵となる地域連携について、病院経営の観点からその重要性を学習します。
学習目標	地域連携の重要性と取り組み方を理解する。

[病院経営講座入門編]

コースタイトル	病院経営講座入門編
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	8 時間 08 分 29 秒
コンテンツ一覧	第 1 講　病院経営の視点から見る医療行政の捉え方（1:40:09） 第 2 講　病期別の特徴と経営課題の理解（2:47:56） 第 3 講　病院の経営構造を知る（43:39） 第 4 講　収入構造を知る(1)単価の構造と生産性の考え方（42:51） 第 5 講　収入構造を知る(2)患者数の考え方（37:30） 第 6 講　費用構造を知る(1)コスト構造の理解（35:01） 第 7 講　費用構造を知る(2)コスト管理の考え方（39:58） 第 8 講　経営が良い病院、悪い病院の特徴を理解する（21:25）
想定対象者	監督職以上／事務部門
概要	病院経営の基本構造や成り立ちを基礎から体系的に学ぶ講座です。事務職は一般職員クラスから、医療職は監督職クラスから経営を学習するスタートに最適です。
学習目標	病院経営の基本構造を理解する。

俯瞰的に理解する「病院経営講座」

コースタイトル	俯瞰的に理解する「病院経営講座」
講師	株式会社日本経営 笹真人 株式会社日本経営 奥中美帆
コース総時間	16 時間 31 分 45 秒
コンテンツ一覧	Episode01　研修コンテンツの解説（16:35） Episode02 経営管理とは何か?(前編)~見るべき経営指標と重要性~（34:14） Episode03 経営管理とは何か?(後編) ~経営指標と組織運営~（27:31） Episode04 医療制度変遷からみた病院経営 Part1（26:22） Episode05 医療制度変遷からみた病院経営 Part2（39:09） Episode06 医療制度変遷からみた病院経営 Part3（38:21） Episode07 診療報酬請求のあり方を改善する Part1（18:55） Episode08 診療報酬請求のあり方を改善する Part2（23:11） Episode09 診療報酬請求のあり方を改善する Part3（31:19） Episode10 施設基準届出管理のあり方を改善する（25:27） Episode11 DPC 請求の視点で改善する Part.1（25:50） Episode12 DPC 請求の視点で改善する Part.2（11:01） Episode13 DPC 請求の視点で改善する Part.3（29:30） Episode14 DPC 請求の視点で改善する Part.4（29:24） Episode15 DPC 請求の視点で改善する Part.5（28:51） Episode16 DPC 請求の視点で改善する Part.6（10:41） Episode17 生産性を改善する(前編)（18:01） Episode18 生産性を改善する(後編)（19:00） Episode19 高コスト状態を改善する Part1（19:54） Episode20 高コスト状態を改善する Part2（20:25） Episode21 高コスト状態を改善する Part3（17:10） Episode22 高コスト状態を改善する Part4（22:56） Episode23 病床稼働率を改善する(前編)（25:32） Episode24 病床稼働率を改善する(後編)（18:37） Episode25 外部環境を確認する(前編)（16:27） Episode26 外部環境を確認する(後編)（13:20） Episode27 外部環境と地域連携 Part1（21:21） Episode28 外部環境と地域連携 Part2（21:22） Episode29 外部環境と地域連携 Part3（17:00）

	Episode30 改善活動計画の作り方(前編) (51:04) Episode31 改善活動計画の作り方(後編) (37:43) Episode32 分析結果と改善策の総まとめ (22:13) Episode33 改善活動の推進(前編) (35:42) Episode34 改善活動の推進(後編) (23:34) Episode35 Libraを用いた操作・分析研修 Part1 ～診療報酬請求の妥当性検証～ (27:03) Episode36 Libraを用いた操作・分析研修 Part2 ～診療報酬請求の請求件数割合～ (30:24) Episode37 Libraを用いた操作・分析研修 Part3 ～後発医薬品に関する分析～ (21:17) Episode38 Libraを用いた操作・分析研修 Part4 ～DPCコーディングチェック～ (18:51) Episode39 Libraを用いた操作・分析研修 Part5 ～DPC機能評価係数IIの改善点～ (29:32) Episode40 Libraを用いた操作・分析研修 Part6 ～重症度、医療・看護必要度～ (26:56)
想定対象者	経営幹部／経営企画部門・事務部門
概要	病院経営入門編の発展版の講座です。病院経営を俯瞰的に理解することが必要な経営企画部門、経営幹部向けの講座となっています。病院経営の課題点を明らかにするとともに、その課題に対しどう改善アプローチに取り組んでいくのかも学習することができます。
学習目標	経営上の課題点の明確化と解決方法を理解する。

愛仁会グループにおける債権管理の取り組み

コースタイトル	愛仁会グループにおける債権管理の取り組み
講師	社会医療法人愛仁会 公文和彦 先生
コース総時間	2 時間 02 分 09 秒
コンテンツ一覧	1. イントロダクション(16:35) 2. 社会医療法人愛仁会グループの概要(11:55) 3. 愛仁会グループにおける従来の債権管理法(34:05) 4. 第 7 次医療法改正に伴う債権管理法の見直し(46:57) 5. まとめ｜今後の課題(12:37)
想定対象者	経営幹部
概要	愛仁会グループは、3 つの急性期病院を中心に、関西圏で 1,900 床、職員数 5,500 人を誇る法人です。 創設以来、「保険請求から回収まで一連が医事科の業務である」を理念として取り組みを行っており、近年の回収不能債権は 0.015～0.025％という極めて低い値で推移しています。 しかしながら、病床規模の拡大とともに債権管理も複雑性を増し、医事科で把握する債権数値と財務部門で把握する債権数値には大きな乖離が発生している状況でした。 そこで、債権額の実態を正しく明らかにするため、医事科と財務部門での取り組みがスタートしました。本コンテンツは、これら愛仁会グループにおける債権管理の取り組みについて、本部財務部門の統括部長である公文和彦氏に解説していただきます。
学習目標	未収金回収のノウハウを理解する。

患者トラブルを解決する技術

コースタイトル	患者トラブルを解決する技術
講師	医療法人尽生会聖和病院 尾内康彦 先生
コース総時間	2 時間 36 分 10 秒
コンテンツ一覧	1. はじめに(15:52) 2. ネットの悪質書き込みのトラブルと対応(52:53) 3. ネット社会の構造と患者トラブル増加の３層(06:39) 4. モンスターペイシェント（MP）の実像と対応(21:12) 5. モンスターペイシェント対応の参考事例(07:48) 6. 医療における顧客満足（CS）を考える(11:19) 7. 医療における“６つの誤解”と“応召義務”(07:23) 8. ハードクレイマーの実像と対応(03:29) 9. 精神疾患を患う患者への対応(08:28) 10. 患者トラブルに対する正しい考え方、心構え(06:45) 11. 患者トラブル対応の基本(07:33) 12.「応召義務」に関する厚労省の新しい通知の読み方(01:48) 13. 最後に（最近あった話題）(05:01)
想定対象者	経営幹部
概要	昨今、患者トラブルが発端となる事件が相次いで起き、患者クレームへの対応についても全国的に相談が増えているとのことです。 患者のクレーム対応において、最も重要なことは「応召義務」に対する認識である、と講師の尾内先生は言います。 本コンテンツは、これまで数千件の患者トラブルの相談を受け解決してきた尾内康彦氏に、患者トラブル対応の全てを講義いただきます。
学習目標	医療紛争対応を学ぶ。

情報セキュリティ【経営層】

コースタイトル	情報セキュリティ【経営層】
講師	厚生労働省
コース総時間	45 分 57 秒
コンテンツ一覧	1. 情報セキュリティ【経営層】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応(09:02) 2. 情報セキュリティ【経営層】1. 正しい危機意識を持つ(22:11) 3. 情報セキュリティ【経営層】2. セキュリティ対策について現状調査をする(08:15) 4. 情報セキュリティ【経営層】3. サイバーセキュリティ対策のための予算確保と担当者・窓口の設置(06:29)
想定対象者	経営幹部
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院経営層が実践するべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

情報セキュリティ【情報管理担当者】

コースタイトル	情報セキュリティ【情報管理担当者】
講師	厚生労働省
コース総時間	53 分 50 秒
コンテンツ一覧	1. 情報セキュリティ【情報管理担当者】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応（09:02） 2. 情報セキュリティ【情報管理担当者】1. 医療機関における IT 化（05:10） 3. 情報セキュリティ【情報管理担当者】2. 情報セキュリティの重要性（24:40） 4. 情報セキュリティ【情報管理担当者】3. 3 省 2 ガイドラインについて（02:40） 5. 情報セキュリティ【情報管理担当者】4. 情報セキュリティ対策について（04:20） 6. 情報セキュリティ【情報管理担当者】5. 情報セキュリティ事故発生時の対応（07:58）
想定対象者	情報管理担当者
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院情報管理担当者が実践するべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

情報セキュリティ【職員】

コースタイトル	情報セキュリティ【職員】
講師	厚生労働省
コース総時間	47 分 31 秒
コンテンツ一覧	1. 情報セキュリティ【職員】0. 医療機関等サイバーセキュリティ対応（09:02） 2. 情報セキュリティ【職員】1. 報告の重要性について（7:27） 3. 情報セキュリティ【職員】2. 情報セキュリティの重要性について（18:29） 4. 情報セキュリティ【職員】3. 情報セキュリティ事故の事例とセキュリティ対策（05:21） 5. 情報セキュリティ【職員】4. 3 省 2 ガイドラインについて（02:37） 6. 情報セキュリティ【職員】5. ルールの理解及び遵守状況の自己点検（04:35）
想定対象者	全階層
概要	昨今、病院においても情報セキュリティインシデントが発生しています。今求められる情報セキュリティ対策について、厚生労働省の製作した教材から学びます。
学習目標	病院職員が実践するべき情報セキュリティ対策を学ぶ。

病院分析システム Libra について

コースタイトル	病院分析システム Libra について
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 20 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	経営企画部門・事務部門
概要	病院分析システム「Libra」の機能と使い方についてご説明します。
学習目標	「Libra」を使いこなし、自病院の分析をシステム化する。

医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題-

コースタイトル	医療 DX と病院経営における DX -医療 DX の現状と課題-
講師	株式会社日本経営　太田昇蔵
コース総時間	42 分 24 秒
コンテンツ一覧	第 1 講｜国の考える医療 DX（06:57） 第 2 講｜病院経営における DX の目的（09:46） 第 3 講｜三位一体の取り組みから考える病院 DX（08:00） 第 4 講｜建て替えにおける病院 DX（06:05） 第 5 講｜病院 DX の進め方（11:36）
想定対象者	経営幹部クラス
概要	マイナンバーカードと保険証の一体化など政府の医療 DX が進みつつありますが、病院経営としては別の側面があります。 生産年齢人口が急減する 2040 年問題に向けて、病院自体の組織変革・コスト構造変革が求められます。 また、変革の結果として、医療の本来目的である患者経験価値（PX: Patient Experience）を DX によって高めていくことが可能となります。 このコースでは「病院経営 DX」というアプローチから、病院経営に資する DX のポイントについて、株式会社日本経営の太田・松永が解説します。
学習目標	・病院自体の組織変革・コスト構造変革について理解する。 ・医療の本来目的である患者経験価値（PX：Patient Experience）を DX によって高める。

経営スキル｜訪問看護経営

訪問看護ステーション全集 開設編

コースタイトル	訪問看護ステーション全集 開設編
講師	株式会社日本経営 大日方光明
コース総時間	4 時間 07 分 36 秒
コンテンツ一覧	第 1 講 訪問看護のマーケット（23:55） 第 2 講 訪問看護にかかる保険制度（33:57） 第 3 講 訪問看護の開設 ①全体像（19:16） 参考：医療機関が訪問看護を持つ意味（21:19） 第 4 講 訪問看護の開設 ②マーケティング（20:26） 第 5 講 訪問看護の開設 ③行政手続き（23:39） 第 6 講 訪問看護の開設 ④財務計画（21:40） 第 7 講 訪問看護の採用・育成・定着 ①求められるリーダー像（25:18） 第 8 講 訪問看護の採用・育成・定着 ②人材の採用（29:37） 第 9 講 訪問看護の採用・育成・定着 ③人材の育成と定着（28:29）
想定対象者	管理職クラス・経営幹部クラス
概要	訪問看護ステーションを開設するにあたって必要なマーケティング、制度動向、行政手続、財務計画、採用と育成などについて体系的かつ実務的に学習する講座です。 管理者候補の方や企画・監督職クラスの方に最適です。
学習目標	訪問看護ステーション開設のステップとポイントを理解する。

経営スキル｜医療政策・報酬改定など

医療政策ニュース「メディポリ TV」

コースタイトル	医療政策ニュース メディポリ TV<Medical Policy Television>
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	1 本あたり 10 分程度
コンテンツ一覧	週 1～2 週に 1 回程度更新 直近 2 ヶ月～3 ヶ月のコンテンツを閲覧できます。 ※古いコンテンツは順次削除されます。
想定対象者	経営幹部以上／事務部門
概要	医療機関経営に関わる政策ニュースを分かり易くタイムリー(1 週間～2 週間に 1 度程度）に 10 分程度にまとめて配信しています。医療経営に関わる重要政策を中心にピックアップして解説していますので、メディポリ TV を継続的に視聴することで、政策議論の変遷を理解することができます。
学習目標	医療機関経営に関わる重要政策ニュースの変遷を理解する。

2024 年診療報酬・介護報酬同時改定解説

コースタイトル	2024 年診療報酬・介護報酬同時改定解説
講師	株式会社日本経営 濱中洋平
コース総時間	1 本あたり 60～120 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	経営幹部以上／事務部門
概要	2024 年度診療報酬・介護報酬改定について詳しくご説明します。
学習目標	2024 年度診療報酬・介護報酬改定を理解する。

経営スキル｜人事・労務・働き方改革など

月刊労務 TV ビタミン M

コースタイトル	月刊労務 TV ビタミン M
講師	社会保険労務士法人日本経営 田邊光恵
コース総時間	1 本あたり 10 分程度
コンテンツ一覧	月 1 回更新されます。
想定対象者	管理職以上
概要	医療現場における労務問題とその対策について最新情報を学ぶことができます。
学習目標	医療現場における労務知識を理解する。

医師の働き方改革ポイント解説

コースタイトル	医師の働き方改革ポイント解説
講師	株式会社日本経営 兄井利昌
コース総時間	1 時間 42 分 53 秒
コンテンツ一覧	１．医師の働き方改革ポイント解説 勤務医が知っておくべき 働き方改革と医師の勤務への影響（45:20） ２．医師の働き方改革ポイント解説 管理職医師のための 働き方改革と医師の労務マネジメント（57:33）
想定対象者	管理職以上
概要	医療業界においても働き方改革を進めていかなければなりません。医業職の方に向けて、医療業界の働き方改革のポイントや労務知識を解説します。
学習目標	医師の働き方改革のポイントを理解する。

経営スキル｜医療事務

医療事務入門コース

コースタイトル	医療事務入門コース
講師	一般社団法人日本施設基準管理士協会 事務局長代行 飯田哲哉先生
コース総時間	3 時間 35 分 56 秒
コンテンツ一覧	医療事務の基礎 第 1 講 医療事務の仕事内容（14:41） 医療事務の基礎 第 2 講 代表的な業務紹介①（21:48） 医療事務の基礎 第 3 講 代表的な業務紹介②（18:18） 医療事務の基礎 第 4 講 医療法の基礎（22:44） 医療事務の基礎 第 5 講 我が国の医療政策概要（09:22） 医療事務の基礎 第 6 講 医療保険制度の基礎（21:44） 施設基準の基礎 第 1 講 施設基準とは（03:08） 施設基準の基礎 第 2 講 施設基準の根拠（03:14） 施設基準の基礎 第 3 講 施設基準の概要（09:28） 施設基準の基礎 第 4 講 施設基準に出てくる用語（10:59） 施設基準の基礎 第 5 講 様式 9 （20:50） 施設基準の基礎 第 6 講 在宅復帰率（05:15） 施設基準の基礎 第 7 講 施設基準管理士について（04:29） 診療報酬の基礎 第 1 講 保険医療のしくみ①（19:30） 診療報酬の基礎 第 2 講 保険医療のしくみ②（12:12） 診療報酬の基礎 第 3 講 診療報酬点数表と策定ルール①（12:19） 診療報酬の基礎 第 4 講 診療報酬点数表と策定ルール②（22:09） 診療報酬の基礎 第 5 講 診療報酬点数表と策定ルール③（17:22） 診療報酬の基礎 第 6 講 診療報酬点数表と策定ルール④（25:45） 医事統計の基礎 第 1 講 医事統計の概要（12:37） 医事統計の基礎 第 2 講 ロジカル・シンキング（10:34） 医事統計の基礎 第 3 講 医事統計用語（19:03） 医事統計の基礎 第 4 講 医事統計のための Excel 活用術（18:25）
想定対象者	医療事務　初任者
概要	医療事務を行うための基礎的知識を実務に入る前に体系的に学ぶ講座です。 診療報酬の他、医療法や療養担当規則など関連する法や規則を学ぶことができます。
学習目標	診療報酬に関連する基礎知識を習得する。

経営スキル｜介護政策

介護政策ニュース「ケアポリ TV」

コースタイトル	介護政策ニュース ケアポリ TV<Long-term Care Policy Television>
講師	株式会社日本経営 沼田潤
コース総時間	1 本あたり 5 分程度（4 時間 07 分 52 秒）
コンテンツ一覧	全 49 本
想定対象者	介護従事者全般
概要	″ぬまたん″こと沼田潤が、介護保険最新情報・介護報酬改定など、重要ニュースを最大 5 分で解説します。
学習目標	介護施設経営に関わる重要政策ニュースの変遷を理解する。

聞き流し社保審

コースタイトル	聞き流し社保審
講師	株式会社日本経営 沼田潤
コース総時間	1 本あたり 5 分程度（2 時間 02 分 58 秒）
コンテンツ一覧	全 24 本
想定対象者	介護従事者全般
概要	″ぬまたん″こと沼田潤が、社会保障審議会介護保険部会、審議項目のひとつをピックアップして少しだけ深掘り。 聞き流しただけでも理解が深まるはずです！
学習目標	社会保障審議会介護保険部会の審議項目を理解する。

セミナー配信

ナスレコ研究会(看護記録研究)

コースタイトル	ナスレコ研究会(看護記録研究)
講師	ナスレコ研究会(看護記録研究)
コース総時間	6 時間 31 分 00 秒
コンテンツ一覧	第 3 期 ナスレコ研究会 働き方改革から考える看護記録のあり方(257:57) 有事に対応する看護管理と看護記録−第 3 回ナスレコ研究会−(133:03)
想定対象者	全階層
概要	ナスレコ研究会で開催されたセミナーの特選配信です。
学習目標	看護記録に関する重要トピックについて学ぶ。

ちょっと一息

Rio の Waculba ラジオ

コースタイトル	Rio の Waculba ラジオ
講師	株式会社日本経営 田中梨央
コース総時間	37 分 35 秒
コンテンツ一覧	Rio の Waculba ラジオ#01 精神論に学ぶ?!モチベーションを上げる考え方のコツとは(09:52) Rio の Waculba ラジオ#02 チャレンジに立ち向かえ!プロセスを自己肯定するマインドセット(09:51) Rio の Waculba ラジオ#03 続かない人も諦めないで! 習慣のチカラを使いこなして目指すは郷ひろみ?!(09:58) Rio の Waculba ラジオ#04 掃除はルールじゃない、文化だ! 組織文化を作る習慣の力とは?(07:54)
想定対象者	全階層
概要	対談形式で、株式会社日本経営の役員から仕事で成功するメンタリティを学びます。ラジオを聴くような感覚で、ちょっと一息つけたい時にご視聴ください。
学習目標	仕事で成功するメンタリティを理解する。

仕事の極意

コースタイトル	仕事の極意
講師	株式会社日本経営 役員層
コース総時間	1 本あたり 10 分程度（5 時間 31 分 59 秒）
コンテンツ一覧	【仕事の極意】「報連相について」全 4 話（40:55） 【仕事の極意】「すべての出来事は後付けで意味付け」全 2 話（30:29） 【仕事の極意】「仕事はスピード K=1/2mv2」全 4 話（54:04） 【仕事の極意】「キャリア開発」全 4 話（44:42） 【仕事の極意】「専門性を高める」全 3 話（35:30） 【仕事の極意】「ニューノーマル時代の仕事の極意」全 4 話（53:08） 【仕事の極意】「自立」全 3 話（34:25） 【仕事の極意】「チームで結果を残すために」全 3 話（38:45）
想定対象者	全階層
概要	日本経営 役員のこれまでのキャリアの中で培った経験、そこから得た学びについてインタビューし、「仕事の極意」として視聴者の皆様に役立てていただくための企画です。
学習目標	仕事に向かう上での心構えを学ぶ。

困った職員の育成方法

コースタイトル	困った職員の育成方法
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 5 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	役職者
概要	どのような業種でも人材育成は重要。 視聴者の皆様も、人材育成の方法や、アプローチの仕方で悩まれていることと思います。 様々な事例をラジオ感覚でご紹介する本コンテンツから、改善に向けたヒントを探してみましょう。
学習目標	人材育成の考え方や手法を学ぶ。

役職者として考えるヒント

コースタイトル	役職者として考えるヒント
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 5 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	役職者
概要	部下の育成、指導を担う役職者には、頭を悩ませる事柄が数多くあります。 日本経営の人事コンサルタントの目線から見た役職者へのヒントを、ラジオ感覚で気軽に学んでみましょう。
学習目標	役職者としての心構えを学び、職場の困りごとの解消に活かす。

新入職員の育成法

コースタイトル	新入職員の育成法
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 5 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	役職者
概要	新入職員の育成は、人材育成の基本でもあります。 ベースとなる考え方や、様々な事例をラジオ感覚でご紹介します。
学習目標	人材育成の考え方や手法を学ぶ。

K カレッジ共同プログラム

【安全管理編】医療における説明と患者の自己決定

コースタイトル	【安全管理編】医療における説明と患者の自己決定
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 17 分 30 秒
コンテンツ一覧	１．医療における説明の意義（23:21） ２．患者の意思決定とホスピタリティー（23:53） ３．説明における注意点（30:16）
想定対象者	医療従事者全般
概要	医療における説明の構成要素と実行場面を医学的見地から解説し、説明が医療行為の必須要件であることを提示する。また説明の必要性を法的要求および患者の自己決定の立場から解説すると同時に、現実に患者が治療法を選択するうえでのプロセスに医療のホスピタリティーが必要であること、また関連してガイドラインと説明の関係についても解説を加える。さらに事後的な説明においては合理的な根拠が要求される点についても言及する。
学習目標	医療における説明の重要性を理解する。 説明に際しての注意事項と適切な方法を習得する。 患者が納得できる説明を実行できる。

【安全管理編】事故発生時の情報管理

コースタイトル	【安全管理編】事故発生時の情報管理
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 31 分 41 秒
コンテンツ一覧	１．医療事故発生時のトップマネジメント（17:56） ２．医療事故発生時の対応（46:32） ３．関連する重要テーマ（27:13）
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関側の対応手順を情報管理の観点から解説する。具体的には事故対応の基本原則、事故発生時の初期対応、事故調査中の情報管理、調査結果の報告・説明について手順を解説する。その中で、患者およびその家族、予想される当事者、医療機関管理者および院内の医療従事者への配慮についても言及する。また、事故発生時に必要とされる種々の対応における注意点について解説する。なお、事故発生時の事故調査の内容については別項で説明する。
学習目標	事故発生時の情報管理についてその手順を説明できる。 事故発生時の情報管理に関する注意点を認識できる。 管理者においては、事故発生時の情報管理について指揮できる。

【安全管理編】事故発生時の早期対応

コースタイトル	【安全管理編】事故発生時の早期対応
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 17 分 14 秒
コンテンツ一覧	１．事故である可能性の検出（34:16） ２．事故であるかどうかの検討（17:45） ３．医療事故案件への初期対応（25:13）
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関側の対応手順を初期対応の観点から解説する。具体的には事故である可能性のある問題事項の検出方法、問題事項が調査対応の事故であるのかどうかの判断、事故発生時の早期対応手順について解説する。その中で、患者およびその家族、予想される当事者への対応、事故調査委員会の招集、必要な診療情報の保全などについても言及する。なお、事故発生時の事故調査の内容については別項で説明する。
学習目標	事故発生の可能性検出について理解し実行できる。 事故発生時の早期対応の重要性を理解する。 事故事案の調査手順を理解する。

【安全管理編】DNAR 設定患者の事故発生時対応

コースタイトル	DNAR 設定患者の事故発生時対応
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	47 分 11 秒
コンテンツ一覧	1. DNAR の概要（16:21） 2. 医療機関での事故の事件性（11:45） 3. DNAR 指示設定による医療安全リスク（19:05）
想定対象者	医療従事者全般（特に医師と看護師）
概要	最近入院患者に対してはDNAR 指示が設定されていることが多くなっている。 ところが、DNAR の設定が安全管理上のリスクとなっている可能性が指摘されている。 具体的には、DNAR 指示設定が積極的な医療を必要としないとの誤解に由来する医療の質低下、急変時に DNAR 指示の有無の確認に手間取ることによる混乱、DNAR 指示が設定されていたとしても無効となる事例での蘇生不実施のリスクが、主な問題であろう。 これらの問題を回避するためには、医療現場が DNAR の意義を正確に理解し、DNAR 指示の設定を的確に管理し、問題発生時の事件性の有無を確実に判断することが求められる。 DNAR に由来する問題点やリスクは医療における ACP を含めた医療倫理的な要素とも関連するため、医療側と患者側との相互理解に基づいたコンセンサス形成が重要である。
学習目標	DNAR の本質的な意義を理解する。 DNAR 指示が解除される要件を理解し、医療現場で対応できる。 医療事故の事件性について判断できる。

【安全管理編】事故調査の進め方

コースタイトル	【安全管理編】事故調査の進め方
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 26 分 42 秒
コンテンツ一覧	1. 事故調査の開始プロセス（28:13） 2. 事故調査の手順（49:51） 3. 医療法による院内事故調査（08:38）
想定対象者	医療従事者全般および病院事務職
概要	医療事故発生時の医療機関の一般的な事故調査の具体的な手順を解説する。 事故である可能性のある問題が検出された際には、直ちに事故調査委員会が組織され調査を開始する。 医療事故調査は症例ごとに問題点が異なるため一律に議論することは困難だが、医療側の過失の有無と、過失があった場合の患者の健康被害との因果関係の有無の解明に重点が置かれることになる。 そのためには短時間で必要な情報の確保が重要で、診療情報の収集、医療従事者からの事情聴取、患者関係者からの事情聴取、診療記録に直接残らない情報の収集、検査検体などを用いた追加検査について説明する。 原因分析は医療側の過失の有無とその種別が対象となるが、その判断の基準について解説する。 さらに、調査後の結果報告およびその後の対応について言及する。 また、医療法に基づいた院内事故調査との関係も解説する。 なお、K-カレッジコンテンツ［安全管理］編の「事故発生時の情報管理」および「事故発生時の早期対応」も参照のこと。
学習目標	医療事故調査開始のトリガーについて説明できる。 事故調査委員会の構成について説明できる。 事故調査手順を理解する。 事故調査結果の取り扱いにつき説明できる。 医療法に基づく院内事故調査を理解する。

【医療倫理編】臨床倫理 臨床倫理委員会

コースタイトル	【医療倫理編】臨床倫理委員会
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	45 分 25 秒
コンテンツ一覧	１．臨床倫理委員会の機能と構成（26:08） ２．臨床倫理委員会が必要とされる状況と ACP との関係（19:17）
想定対象者	医療従事者全般
概要	臨床倫理委員会が必要とされる要件を、研究倫理審査委員会および治験審査委員会との比較で解説する。また臨床倫理委員会の構成におけるオプション、担当する案件、この委員会設置を求めているガイドラインなどを提示すると同時に、終末期医療との関連で ACP についても言及する。
学習目標	臨床倫理委員会の機能を理解する。 臨床現場において臨床倫理の必要性を判断できる。

【医療倫理編】研究倫理審査

コースタイトル	【医療倫理編】研究倫理審査
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 20 分 49 秒
コンテンツ一覧	１．研究倫理審査に関わる問題（52:27） ２．個人情報保護と臨床研究（28:22）
想定対象者	医療従事者全般と研究担当事務職員
概要	「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいた医療機関における研究倫理審査上問題となりうる事項を取り上げ、解説を加える。指針などの統合・改定により状況の変化が頻繁に起こったため、現場が混乱していることも事実であり、最新の見解による解説を試みた。また診療現場で現実問題となる一般診療と臨床研究との区別について、さらに研究倫理審査においてデータの取り扱いに大きく影響する個人情報保護法との関係についても言及する。
学習目標	研究倫理審査の問題点を理解する。 臨床現場において一般臨床と臨床研究の違いを説明できる。

【感染対策編】医療施設で必要な感染対策

コースタイトル	【感染対策編】医療施設で必要な感染対策
講師	東京医科大学病院 感染制御部 准教授 中村造 先生
コース総時間	34 分 47 秒
コンテンツ一覧	１．医療施設で必要な感染対策（34:47）
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療機関における感染対策の重要性を解説し、その実現方法としての標準予防策（スタンダードプリコーション）の内容につき詳細に説明する。また具体的な感染防御の基本について解説するとともに、標準予防策の実施するうえでの注意事項についても解説する。さらに、標準予防策に追加して実施すべき感染経路別予防策についても解説する。
学習目標	標準予防策（スタンダードプリコーション）を理解し実践する。 標準予防策に追加する感染経路別予防策を理解し実践する。 感染対策を実施するうえでの注意事項を理解する。

【感染対策編】感染症診察の基本と抗菌薬適正使用

コースタイトル	【感染対策編】感染症診察の基本と抗菌薬適正使用
講師	東京医科大学病院 感染制御部 准教授 中村造 先生
コース総時間	43 分 42 秒
コンテンツ一覧	１．感染症診察の基本 ２．抗菌薬適正使用
想定対象者	医療従事者全般（特に医師、薬剤師、看護師）
概要	抗菌薬の不適切な使用がもたらす耐性菌増加による重大なリスクについて解説する。またこのリスクを軽減させるために必要な対策と、抗菌薬の適正使用の実践法につき説明する。(28:09) 　感染症診療が複数の診療科の連携が必要な治療となること、感染症診断における微生物検査の重要性を説明するとともに、感染症治療における最適抗菌薬の選択法についても解説する。(15:33)
学習目標	不要な抗菌薬の使用がもたらす問題点を理解し説明できる。 感染症診療における正確な診断と適正な微生物検査の実施方法について理解し実践する。 感染症治療における最適治療薬の選択を実践する。

【医療概論編】医療医学の特徴

コースタイトル	【医療概論編】医療医学の特徴
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	2 時間 21 分 05 秒
コンテンツ一覧	1.医学医療分野の概説（34:19） 2.医療の激変とホスピタリティー（47:40） 3.学問としての医学と実験・研究（32:20） 4.医療の不確実性と死生観（26:46）
想定対象者	医療機関職員全般
概要	非医療系職員が医療を理解することを目的とした講義の第一講。まず非医療系と医療系との間で齟齬が発生しやすい、頻度表現の問題、議論の進め方、与えられた時間の制限について解説する。 つぎに 2000 年代に話題となった「医療崩壊」の実態とそこからの回復の流れ、産業としての医療におけるサービス要素とホスピタリティ要素の関係を解説する。 高等教育としての医学教育が他の分野と異なっている点、また科学領域で重要視される研究が医療分野ではどのように行われるのかを解説する。 最後に医療における「不確実性」の原因とそれによって引き起こされる状況に加えて、社会と医療で乖離がみられる死生観についても解説する。 医療の特徴を医療側の行動様式、医療提供における価値判断、研究・教育の特徴、および不確実性と死生観をもとに解説することにより、非医療系の職員にとっては医療側との接点の取り方、医療従事者には他の領域との接触に際しての注意点を提示する。
学習目標	医療側の行動様式、医療提供における価値判断、研究・教育の特徴を理解し、解説する。 医療側と一般社会と不確実性の認識と死生観の違いを理解する。

【医療概論編】診断治療

コースタイトル	【医療概論編】診断治療
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1時間36分22秒
コンテンツ一覧	1. 医療における診断（40:08） 2. 鑑別診断と経過記録（24:01） 3. 治療法の選択プロセス（16:54） 4. 治療法選択の根拠（15:19）
想定対象者	非医療系医療機関職員および医療従事者全般
概要	非医療系職員が医療を理解することを目的とした講義の第二講。今回のテーマは、医療における業務の中心をなす診断と治療（併せて「診療」）について解説する。 まず診断の標的がどのようなものなのかを解説し、確率論的な診断プロセスの概要とそこで重要な役割を果たす「鑑別診断」とプロセスの記録である診療経過記録について説明する。 後半は外部からは分かりにくい治療内容の選択プロセスの概要と、治療法選択にかかわる問題点、治療法選択の根拠としてのエビデンスとコンセンサスについて言及する。 非医療系職員にとっては医療機関内で行われている診断と治療のプロセスを理解するとともに、医療従事者については診断・治療の手順を整理し患者などへの説明を明確にすることに繋げていただきたい。
学習目標	医療における診断・治療のプロセスと問題点を理解し、解説できる。

【医療概論編】医療の法的責任

コースタイトル	【医療概論編】医療の法的責任
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 18 分 21 分
コンテンツ一覧	1. 医療が法的規制下にある理由（21:48） 2. 診療における医療の法的責任（28:33） 3. 医療の法的責任と社会との関係（28:00）
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療は強力な法的規制下に置かれている。 まずほぼすべての医療従事者には名称独占および業務独占、あるいはその両方が課せられており、プロフェッショナルとしての独占性が極めて高く設定されている。 また医療提供という事業に注目しても刑法・民法・医師法・医療法・健康保険法と多岐にわたる法令の規制を受けている。 ここでは診療領域に限定して、われわれ医療者にはどのような法的責任が課せられているのかを階層化して解説する。 その階層は基本側から、違法性の阻却、注意義務、説明義務・守秘義務、人格権の確保となっており、優先順位が存在する。 このことを理解することによって、多種の責任要因が複雑に絡み合う臨床現場においても、迷うことなく的確な選択・判断を行うことができる。 なおそれぞれの義務の詳細については個別のコースを用意しているので、そちらを参照されたい。
学習目標	医療が強力な法的規制下にある理由を説明できる。 診療における医療の法的責任を階層構造で理解する。 医療の法的責任に優先順位があることを理解し、実践できる。

【医療政策編】医療のコストベネフィット

コースタイトル	【医療政策編】医療のコストベネフィット
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 26 分 34 秒
コンテンツ一覧	1. 医療の質と生産性の関係（12:19） 2. 費用対効果と医療のコストベネフィット（40:50） 3. 日本の医療コストベネフィット（18:47） 4. これからの政策決定におけるコストベネフィット （14:38）
想定対象者	医療機関職員全般
概要	医療に関連する生産性には、医療機関の生産性と医療システムが社会にもたらす生産性の２つがある。 前者は収益性の根源であり医療機関の存続を左右し、後者は社会的付加価値の総括でコストベネフィットと呼ばれ医療システムの継続性を決定づけるものである。 医療のコストベネフィットの特徴と内容を解説し、その重要性を強調したい。 日本における医療のコストベネフィットの現状が危機的であることを提示するとともに、医療システム維持のための対策を検討する。 その一方で、すでに医療政策そのものが医療のコストベネフィットの低下を見越して策定されている可能性にも言及する。
学習目標	医療のコストベネフィットの意義を理解するとともに、今後の方策につき説明できる。

【病院情報管理編】医療機関における個人情報保護

コースタイトル	【病院情報管理編】医療機関における個人情報保護
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 52 分 04 秒
コンテンツ一覧	1. 個人情報保護の基本概念（29:49） 2. 医療機関における個人情報保護（25:02） 3. 個人情報保護の運用と対策（41:01） 4. ヒトを対象とする研究における個人情報保護（16:12）
想定対象者	医療機関職員全般
概要	個人情報保護法の施行により医療現場は大きく影響を受けることとなった。 いまだに医療の遂行と個人情報保護とのバランスをどのように取ったらよいのか、混乱しているというのが現状であろう。 ここでは、個人情報保護法がもとめる基本的な要件と、医療における特別な事情につき法令およびガイドラインなどを参照しながら解説する。 また、医療機関関係者が遭遇するであろうテーマについても説明を加えた。 医療においては個人情報保護よりも優先する安全管理面の要素が存在すること、また医学系の研究においてはその公衆衛生上の意義によって患者の同意が不要と判断される場面があることについても言及した。
学習目標	医療機関における個人情報保護の対応について理解し実施できる。

【病院情報管理編】診療情報とリアルワールドデータ

コースタイトル	【病院情報管理編】診療情報とリアルワールドデータ
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 7 分 29 秒
コンテンツ一覧	1. 診療情報のリアルワールドデータの意義（28:14） 2. 診療情報のリアルワールドデータの利用例（18:10） 3. 電子カルテ情報をリアルワールドデータとして利用するには（21:05）
想定対象者	情報管理事務職員と医療従事者
概要	昨今注目されている診療情報のリアルワールドデータについて概説する。 まず診療情報のリアルワールドデータの応用について、臨床試験被験者候補の抽出および医薬品の市販後調査を例に解説する。 その場合に必要となる電子カルテ側の要件について整理し、どのような対応方法があるのか提示する。 さらに今後の法規制の緩和、EHR 構築の動向を踏まえて、どのようなことが展望できるのか、また医療機関としてどのような対応が求められているのか提示する。
学習目標	診療情報のリアルワールドデータ化の重要性を理解する。 診療情報リアルワールドデータの臨床試験への応用について解説できる。 電子カルテ情報をリアルワールドデータとして利用するうえでの留意点を説明できる。

【情報セキュリティ編】病院情報セキュリティ対策の基本

コースタイトル	【情報セキュリティ編】病院情報セキュリティ対策の基本
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	1 時間 24 分 16 秒
コンテンツ一覧	１．病院情報セキュリティの基本（45:49） ２．ランサムウェア対策など（38:27）
想定対象者	医療機関全職員
概要	最近増加傾向にある病院情報セキュリティトラブルの背景と原因およびその基本的な対策を解説する。ID／パスワードに関する問題、標的型メール攻撃の特徴、最近特に話題となっているランサムウェア攻撃の傾向について説明を加えるとともに、具体的な対策を解説する。また、全体としての対応策、対応組織の例、医療機器および Wi-Fi のセキュリティ対策にも言及した。
学習目標	病院情報セキュリティ対策の基本につき理解する。 具体的な病院情報セキュリティの対策をとることができる。

【行動医学編】行動医学入門

コースタイトル	【行動医学編】行動医学入門
講師	東京医科歯科大学 名誉教授 高瀬浩造 先生
コース総時間	53 分 48 秒
コンテンツ一覧	1.　行動医学とは（22:03） 2.　医療における行動医学（16:52） 3.　行動医学を学習するには（14:53）
想定対象者	医療従事者（特にベテラン医師）
概要	2016 年より医学教育のモデルコアカリキュラムに追加された「行動医学」とは一体どういう内容のものなのか、またどのような意義があるのか解説する。 例題として理解しやすい「行動経済学」を引き合いにして、行動科学全般の特徴を説明し、医療現場での類似例題を提示しながら解説するとともに、行動医学が発揮されない場合の問題点についても言及する。 さらに、行動医学導入前に教育を受けてなおかつ行動医学を承知していない医師が陥りやすい診療上の問題を教育世代間ギャップとしてとらえ、その解決法についても解説する。
学習目標	行動医学の概要と意義について理解する。 行動医学を学習する必要性を説明できる。

【ACP 編】医療におけるコミュニケーション～ACP について考える～

コースタイトル	【ACP 編】医療におけるコミュニケーション～ACP について考える～
講師	土浦協同病院　三宅智 先生
コース総時間	36 分 50 秒
コンテンツ一覧	1.　インフォームド・コンセント（08:44） 2.　意思決定のプロセス（08:50） 3.　アドバンス・ケア・プランニング（10:56） 4.　チーム医療（08:20）
想定対象者	医療従事者全般
概要	医療現場におけるコミュニケーションについての全体像を概説する。 インフォームド・コンセントについての歴史的な成り立ち、米国における判例などを紹介し、医療の概念の変化について理解する。 意思決定のプロセスについては、説明と同意モデルと共有型意思決定モデルの違いを理解する。 近年その意義が重要視されているアドバンス・ケア・プランニングについては、その成り立ちの経緯、日本における現状と実際についての留意点を学習する。 現在の医療を実践するためにはチーム医療の役割が重要であり、その意義について、コンコーダンスという考え方を紹介する。
学習目標	医療におけるコミュニケーションの役割を理解する。 コミュニケーションの実践の様々な方法を理解する。 チーム医療を実装し、アドバンス・ケア・プランニングを行う。

医師事務作業補助者協会 32 時間研修

医療事務作業補助者 32 時間研修

コースタイトル	医師事務作業補助者 32 時間研修
講師	日本医師事務作業補助者協会 理事長 矢口智子 先生 慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室　高橋新 先生 社会医療法人全仁会 倉敷平成病院 臨床工学科 主任 高須賀功喜 先生 横須賀共済病院 中央検査科 技師長 難波真砂美 先生 倉敷中央病院リバーサイド 栄養治療室 室長 小野順子 先生 岡崎市こども発達センター（すくも） センター長 早川文雄 先生 社会医療法人若弘会 若草第一病院 スポーツ整形外科部長兼医療情報担当部長 今田光一 先生 戸田中央メディカルケアグループ TMG 本部 総局長室 室長 兼 次長 橋本敦 先生 仙台赤十字病院 地域医療連携課長 経営戦略室 菅野雅博 先生 独立行政法人 労働者健康安全機構 山口労災病院 医療福祉相談室 主任 國弘行正 先生 医療法人社団白梅会 理事 小林利彦 先生 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 理事長特任補佐 広報企画室長 佐藤譲 先生 独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院 事務局次長 藤井崇久 先生 医療法人桃祥会 医療事務 小川知世 先生
コース総時間	1 本あたり 30～60 分程度
コンテンツ一覧	2024 年 4 月より順次公開し 6 月に全教材を公開予定
想定対象者	医師事務作業補助者および医師事務作業補助者を目指す方
概要	本コースは、NPO 法人日本医師事務作業補助者協会（以下、本協会）が提供する、医師事務作業補助者および医師事務作業補助者を目指す方のための e ラーニングプログラムです。 本協会は、「医師事務作業補助者は勤務医の負担軽減に貢献するのか」「どのような業務を行えば負担軽減になるのか」といった研究を目的として設立された団体であり、日々全国の医療機関で活躍する医師事務作業補助者のメンバーを中心に活動しています。 本協会が、医師事務作業補助の実務経験に必要な知識習得を目指すために妥協せず考えた実践的プラグラムです。
学習目標	医師事務作業補助の実務経験に必要な知識を習得する。

Waculba について

Waculba について

コースタイトル	Waculba について
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 1 分程度
コンテンツ一覧	随時更新
想定対象者	全階層
概要	病院・介護福祉施設のための e ラーニングツール「Waculba（ワカルバ)」の機能や、最新の情報をお伝えします。
学習目標	Waculba の機能や最新情報を知り、Waculba を学習ツールとして使いこなす。

Waculba ゼミ

コースタイトル	Waculba ゼミ
講師	株式会社日本経営
コース総時間	1 本あたり 60 分程度
コンテンツ一覧	月に 1 回更新
想定対象者	全階層
概要	2021 年 11 月から始まったオンライン勉強会「Waculba ゼミ」の様子をご紹介します。Waculba ゼミの流れや雰囲気を知ることができます。
学習目標	Waculba ゼミの流れや雰囲気を理解する。